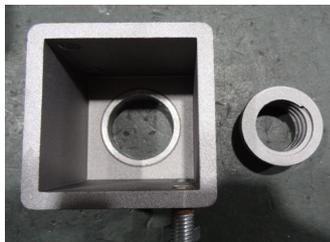


社 報

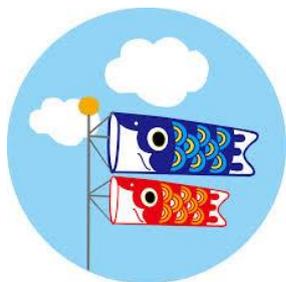


また失敗しました

1月に日本建築総合試験所で失敗をしました、角バタ支柱ですが、その改良版を製作しました。セパなどの取引でお世話になっております、国元商会様にて、改良版の試験を行いました、金物の底が抜けて失敗しました。一体成型で出来ているはずの金物が組み合わせで製作されており、わずかな強度しかありませんでした。



破断したメネジケース



徳は孤ならず

清水建設の調達部に三十木さんという方がおられました。

大阪支店調達部に在籍されていた時から大変お世話になった方ですが、後に、東京本社で取引業者育成部長となられました。

フォービルの前身である、森本工務店の廃業を決断する時にも、ずいぶんと相談に乗っていただきました。

当社が存在するのは、三十木さんのおかげと言っても過言ではありません。

ある時、三十木さんと会食する機会があり、翌日、お礼のメールと一緒に「私の好きな先人の言葉」をいただきました。

その中の一節が、表題の、「徳は孤ならず」です。この言葉には続きがあり、全文は「徳は孤ならず、必ず隣あり。」となります。

正しいことを行うのに、孤立を恐れることはない。必ず同調者や支援者が現れるという意味です。

今までの常識を打ち破るような新しい事を始める時、今までの古い慣習を打ち破ろうとする時、人は孤立してしまいがちです。

新しいことを始めるには、最初は一人でスタートを切らねばなりません。いきなり大勢で、新しいことは始まらないものです。

今までのやり方を変える、一人で始める、周囲の理解が得られない、そういう最初の立ち上げ時期を、励ましてくれる言葉で、今から、2,000年以上前、中国の偉人、孔子の言葉です。古くから、正しいこと、新しいことを始めるのは、大変だったことがうかがえます。でも、こうした初期の孤独を乗り越える人がいて、人類の文明は発展したきたと思うのです。

三十木さんの「私の好きな先人の言葉」は、私のコンピューターのデスクトップに貼り付けてあり、今も、時々開いては、勇気をいただいています。

コンピューター・インターネットの時代ですが、人間同士のつながりは、とても大切であると思います。

人生の良い先輩を持たたことは、まさにお宝以上の値打ちであると感じます。

「徳は孤ならず、必ず隣あり。」
挑戦を続けましょう！

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

熱中症のシーズンに

5月に入り、気温も急上昇です。暑くなると、毎年、熱中症が話題になり心配です。

症状が出たら、すぐに最寄りの医療機関で診察・治療を受けるようにしてください。ためらっていると、熱中症はどんどん進行します。

こまめな水分補給も忘れずに。



初期症状に注意!

- めまい ●立ちくらみ
- こむら返り ●大量の発汗

2015年 安全成績

■現場災害 H27.1.1-H27.5.7	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
■交通災害 H27.1.1-H27.5.7	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0